

臨床研究に関するオプトアウトについて

当クリニックでは学術研究としてオプトアウトを用いた以下の臨床研究を行っております。

臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入がなく、人体から取得された資料を用いず、診療情報などから個人が特定できない情報のみを用いて行う研究については、国が定めた指針「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づき、対象となる患者さま全員の方から個別に、直接同意を得る必要がありませんが、研究に関する情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされています。これを「オプトアウト」と言います。研究への協力を希望されない場合は、下記文書内に記載されている事務受付担当者までお知らせください。研究への参加を拒否された場合でも、診療へ与える影響は一切なく、不利益を受けることはありません。

研究対象

開院から現在に至るまで当院を受診された患者さまの診療録

方法

当クリニックで管理している診療データ(問診、治療経過、検査結果、)を使用します。

データの解析は個人情報を匿名化して行います。得られた結果を学会発表や学術誌などで公開する場合がありますが、その際にも個人が特定できる内容は一切公開いたしません。

研究テーマ	膣トリコモナスおよびマイコプラズマ・ジェニタリウム検査の実施状況
調査期間	2023年6月1日～2024年5月31日
対象と研究内容	2023年6月1日から2024年5月31日までの間に当院にて膣トリコモナスおよびマイコプラズマ・ジェニタリウム検査を実施した症例を対象に、検査実施状況や検査結果に伴う治療経過の状況を明らかにする。